

連載

- 10 世界のキーパーソン
- 11 国内人情報
- 27 Book Reviewing Globe
- 40 追想 バレレンの世紀―渡辺京二
- 51 西風
- 59 交差点―読者の声・編集者の声

社会・文化



専門医資格認定の権限が力の源泉。政治力に長けた大学教授が幹部となり、様々な「役得」をせしめる構図。顧問料や学会の交際費など甘い汁には事欠かない。外科医療への貢献より名誉と利権が優先の集団だ。(110頁)

- 98 社会・文化 ● 情報カプセル
- 100 東大理工の凋落が止まらない―優秀な人材は医学部に行く時代
- 102 「ニナガワ」亡き後の寒い演劇界―「後継者不在」を嘆くホリプロと劇場
- 104 隠蔽される「老朽ガス導管」の恐怖
- 106 公共施設「九十九カ所」が爆発事故候補
- 108 四分五裂する労組「連合」―化学総連に続いて「金属労協」も離脱
- 110 東京五輪招致はやはり「裏金まみれ」
- 110 日本外科学会―医療を腐らせる「黒い利権装置」
- 88 皇室の風―岩井克己
- 90 日本の科学アラカルト
- 92 美の艶話―三浦篤
- 94 本に遇う―河谷史夫
- 96 誤審のスポーツ史―中村計
- 114 マスコミ業界ばなし

経済

- 60 みずほでまた幹部が「猥褻事件」
- 62 鴻海と日本電産の「密かなる野望」―シャープを踏み台に「電気自動車」参入
- 64 イオン金融事業の「社内事件簿」―劣悪労働環境の犠牲者相次ぐ
- 67 連載「クロズ・アップ」
- 68 連載「企業研究」日産自動車―「毒饅頭」三菱を喰らうゴーンの奮勇
- 72 「軽自動車」の薄暗い闇―疑われる安全性能と米国の「退場勧告」
- 74 経済 ● 情報カプセル
- 78 連載「経営者東京裁判」原田泳幸(ヘネセ)日会長兼社長―まやかしのプロ経営者の退場
- 80 JR東日本に「屈服する」大メディア
- 82 「第四次産業革命」で米独が連合―日本の官民はまたも「負け組」に
- 84 訴訟地獄「絶望」の関西電力

三菱自の不正と隠蔽は不治の病。救い主が現れるたびに、生え抜き社員は恩を仇で返した。「外資」日産の支配下でも、反乱分子の抵抗戦は続く。トヨタを追うために疫病神を買った先には「負のシナジー」が待つ。(68頁)



政治



長すぎた不毛な同日選政局は、「ダブルをやれなかった安倍」の求心力低下と、政権中枢に生じた対立の増幅を招いた。問題はここ先、効果的な解散のタイミングがないこと。都知事選とのミニダブルが関の山だ。(48頁)

- 42 連載「土着権力の研究」北海道二十世紀政策研究会―「復権」鈴木宗男の政治力の象徴
- 44 政治 ● 情報カプセル
- 46 小泉進次郎「JA利権解体」は本気がか
- 48 「同日選見送り」安倍の深層心理
- 52 連載「政界スキヤン」安倍疲れに終わった同日選政局
- 54 安倍外交と「武器輸出」の深刻な蹉跌―豪「潜水艦受注」完敗の本質
- 56 げに破廉恥なる「ポピュリズム国会」
- 58 連載「罪深きはこの官僚」藤井直樹(国土交通省自動車局長)―燃費不正問題で「早期引き」を画策

WORLD

- 3 連載「巻頭インタビュー」村上陽一郎―企業は「会社の哲学」を取り戻せ
- 6 アジアが震える米国「孤立主義」
- 12 米中激突「通商戦争」の行方
- 16 米国「兆ドル」核兵器開発が進行
- 22 WORLD ● 情報カプセル
- 22 米シエール企業の陽はまた昇る―サウジとの「石油戦争」は新局面へ
- 24 犯罪組織が支配する露スポーツ界―プーチン「黒い人脈」の汚染が拡大中
- 28 「脱石油依存」というサウジの幻想―副皇太子「大改革」はお先真っ暗
- 30 イラン「サイバー軍」に要注意―世界各地を襲撃する「提破り集団」
- 32 インドが「水危機」で大混乱―モディ政権「最難関」の課題に
- 34 脱北者をもてあそぶ韓国―政治利用後に「使い捨て」する冷酷
- 36 習近平は「二期目」をやれるのか
- 38 中国外相「王毅」という害毒



「米国第一」を実行するならば、アジアに移した安全保障の軸足は引き抜かれる。中国に対する抑止力は低減し、同盟国は対中関係の転換を迫られよう。日本にとって深刻なのは、トランプ現象が一過性でないことだ。(6頁)